

ともに先へ、先へ。

民主党 参議院比例区第65総支部総支部長

参議院議員 **えさきたかし**



この「えさきたかしの「がんばるバイ」」は、僕の国会活動、おもしろい話やえっと思ったことなどを気ままに綴って、各県本部へ月1回程度のペースで配信します。どうぞご利用ください。今回は、内閣委員会にかかる予算関連法案として審議される内閣府設置法改正案と総合特別区域法案について、2回にわたってご紹介します。どちらも、自治体に関わる法案です。

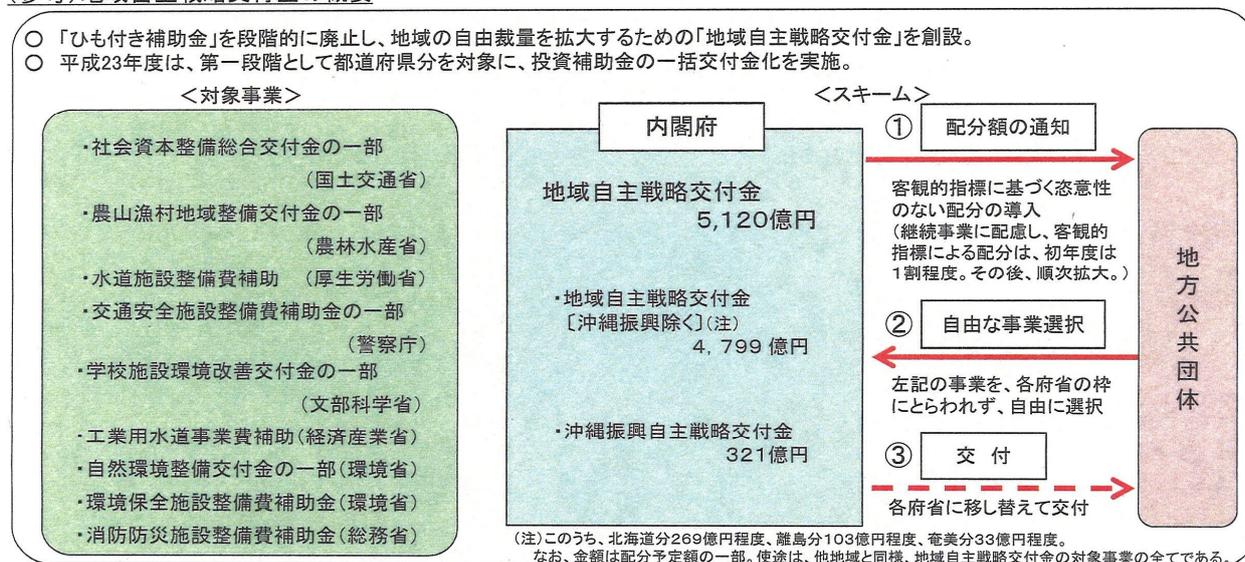
えさきたかしの「がんばるバイ」No.4

その1 「地域自主戦略交付金の創設」に伴う内閣府設置法の一部改正

民主党は、国から地方への「ひも付補助金」を廃止して、地方が自由に使える「一括交付金」として交付することをマニフェストに掲げています。今年度予算から、「ひも付補助金」を段階的に廃止し、地域の自由裁量を拡大するために「地域自主戦略交付金」が創設されます。

この地域自主戦略交付金は、第一段階として投資的補助金を一括交付金化することにより、2011年度は都道府県分を対象に総額5120億円を実施し、さらに2012年度には対象を市町村部分までに拡大し、総額も1兆円規模にすることとなっています。

(参考) 地域自主戦略交付金の概要



地域自主戦略交付金は、上の図の対象事業に関して、客観的な指標に基づく配分額が自治体に通知され、自治体の自由な事業選択により(つまり省庁の個所付け無しに)、交付されることになります。初年度の自治体に示される配分額は、継続事業に支障がないよう9割が算定され、残りの1割について客観的指標によって算定されることになります。その後、継続事業の終了に伴い、客観的指標による配分額が順次拡大していくことになります。また、初年度から用途については対象事業のメニューに沿いながらも、自治体の自由な事業選択で使えることには変わりありません。まだ民主党の主張したフルセットの一括交付金ではありませんが、試行を繰り返しながら、完成度の高いよりよい制度を作り上げていくことを目指しています。